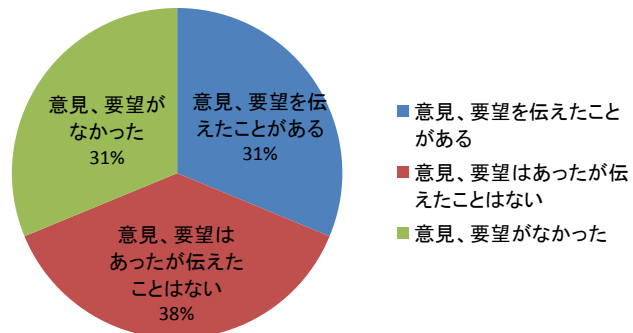


※設問1、2は登録番号及び氏名なので、省略

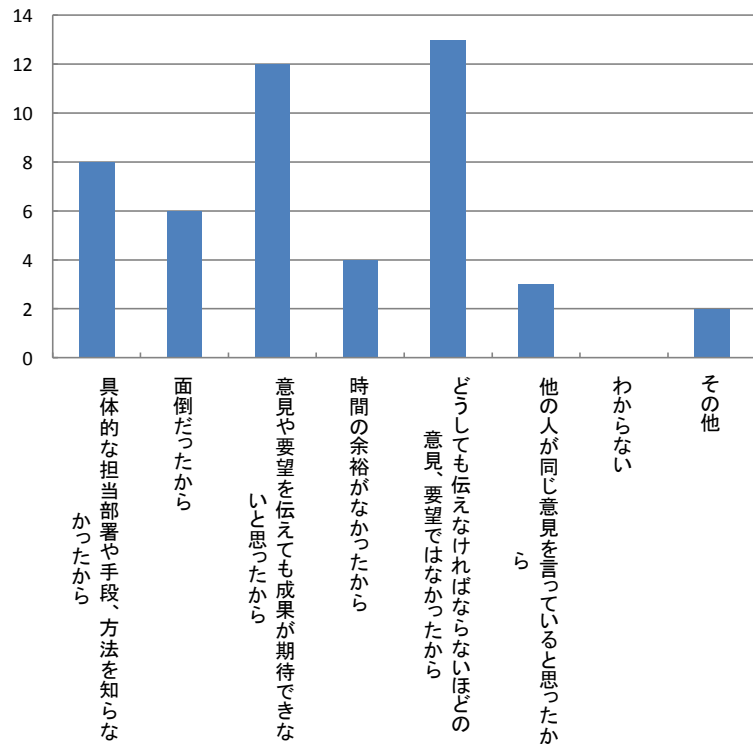
問3 あなたは、過去に長久手市へ意見や要望を伝えたことがありますか。(一つ選択)

回答項目	計	
意見、要望を伝えたことがある	20	31%
意見、要望はあったが伝えたことはない	24	38%
意見、要望がなかった	20	31%
計	64	100%



問4 問3で長久手市に「意見、要望があったが伝えていない」と答えた方におたずねします。意見や要望はあるが、伝えなかった理由は何ですか。(複数選択可)

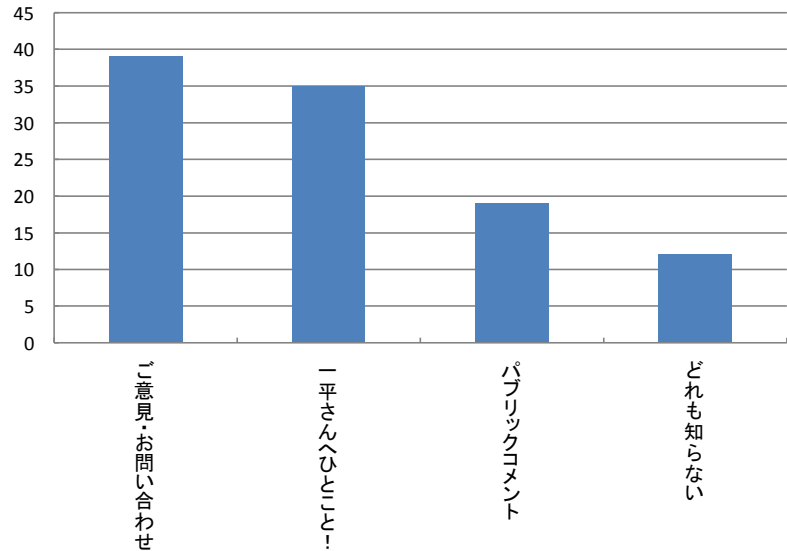
回答項目	計
具体的な担当部署や手段、方法を知らなかったから	8
面倒だったから	6
意見や要望を伝えても成果が期待できないと思ったから	12
時間の余裕がなかったから	4
どうしても伝えなければならないほどの意見、要望ではなかったから	13
他の人が同じ意見を言っていると思ったから	3
わからない	0
その他	2



問6と問8はページ上部の参考資料(広聴活動一覧)をご覧ください。

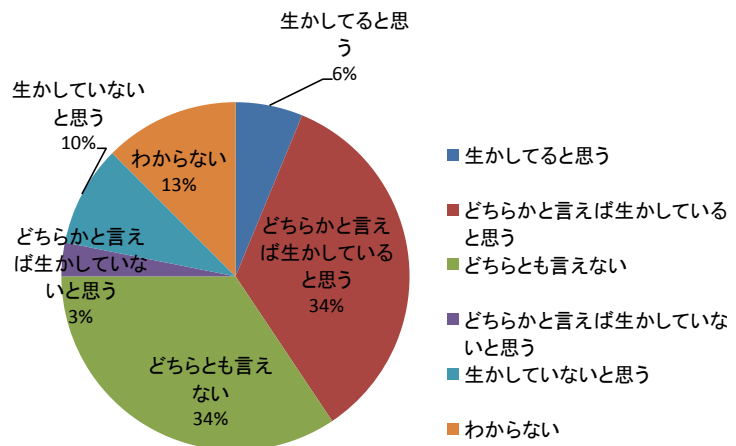
問6 長久手市が行っている広聴事業のうち、あなたが知っているものはどれですか。(複数回答可)

回答項目	計
ご意見・お問い合わせ	39
一平さんへひとこと!	35
パブリックコメント	19
どれも知らない	12



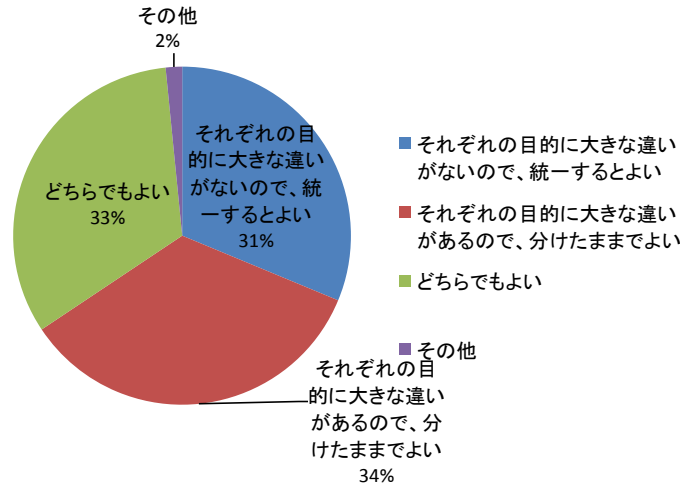
問7 あなたは、長久手市が市民の皆さまのご意見等を市政に生かしていると思いますか。(一つ選択)

回答項目	計	
生かしていると思う	4	6%
どちらかと言えば生かしていると思う	22	34%
どちらとも言えない	22	34%
どちらかと言えば生かしていないと思う	2	3%
生かしていないと思う	6	10%
わからない	8	13%
計	64	100%



問8 「ご意見・お問い合わせ」と「一平さんへひとこと！」は、それぞれ目的がありますが、設置場所が同じであることや「アイデア・提案募集」自体が大きな意味で「ご意見」であることから、それぞれの「使い分け」がわからないとの声があります。あなたはそれぞれの広聴活動は、どうあるとよいと思いますか。(一つ選択)

回答項目	計	
それぞれの目的に大きな違いがないので、統一するとよい	20	31%
それぞれの目的に大きな違いがあるので、分けたままでよい	22	34%
どちらでもよい	21	33%
その他	1	2%
計	64	100%



問10 今後の広聴活動について、特に力を入れて取り組んでほしいとあなたが思うことは何ですか。(複数選択可)

回答項目	計
職員一人ひとりが市民からの声を積極的に聴こうとする意識づくり	32
窓口の充実	16
LINEなどを活用した広聴ツールの充実	20
既存の広聴活動のPR	17
お問い合わせの質問内容とその回答の公表の充実	23
特になし	4
その他	0

